

アンケート集計結果【平成 30 年度第 2 回】

今回のテーマは「本・雑誌の処分方法」でした。

市は、皆さんから寄贈された本の売却代金を、犯罪被害に苦しむ人への支援に役立てる「ホ
ンデリングプロジェクト」に取り組んでいます。今回は、同プロジェクトについての認知度
をお聞きし、今後の取り組みの参考とするためアンケートを行いました。

なお、ISBN コードの付いた書籍を市役所と三山木福祉会館で回収していますので、不要と
なった書籍がありましたら皆さんのご協力をお願いします。

- ◆たなモニ登録者数 198人
- ◆アンケート実施期間 平成 30 年 12 月 12 日(水)～24 日(月)
- ◆回答者数(回答率) 24 人(12.1%)
- ◆担当課 人権啓発推進課（電話 0774-64-1336）

1. アンケート結果

※各設問の N は、設問に対する有効回答者数を意味します。

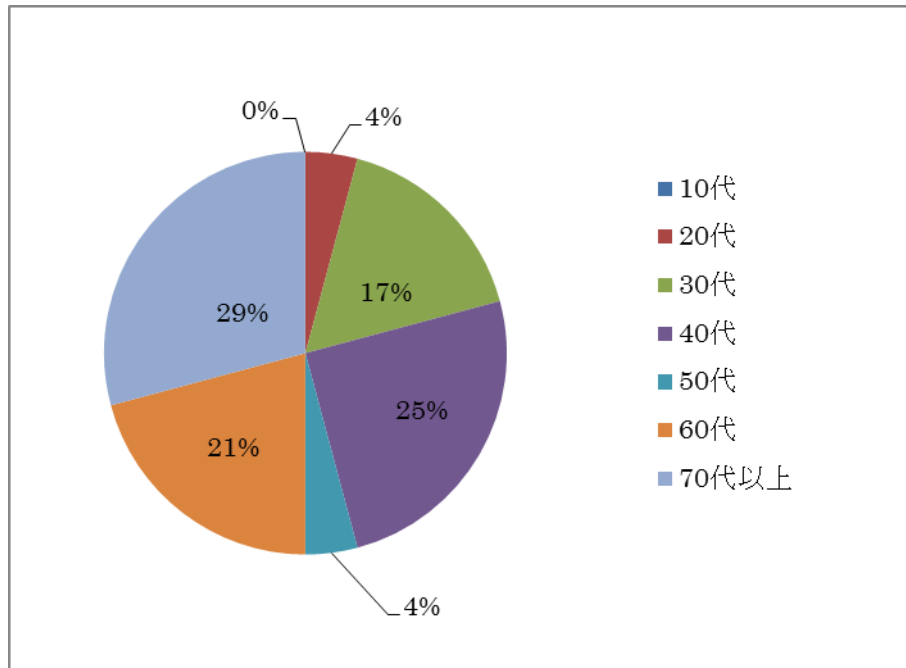
※割合(%)は小数第 2 位以下を四捨五入しています。このため、択一式の回答は合計が
100%にならない場合があります。

※複数回答の設問は、割合の合計が 100%を超える場合があります。これは、回答総数では
なく、有効回答者数を分母としているためです。

※本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、語句を簡略化し表示しています。

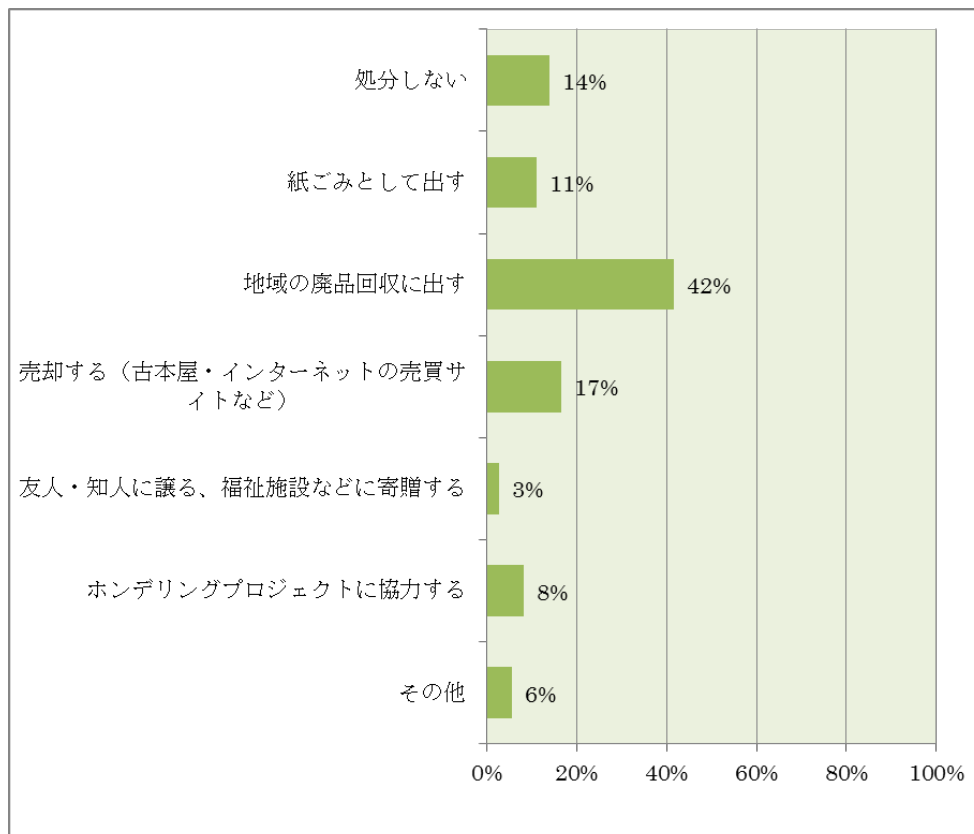
問1 あなたの年代を教えてください。

[択一選択・N=24]



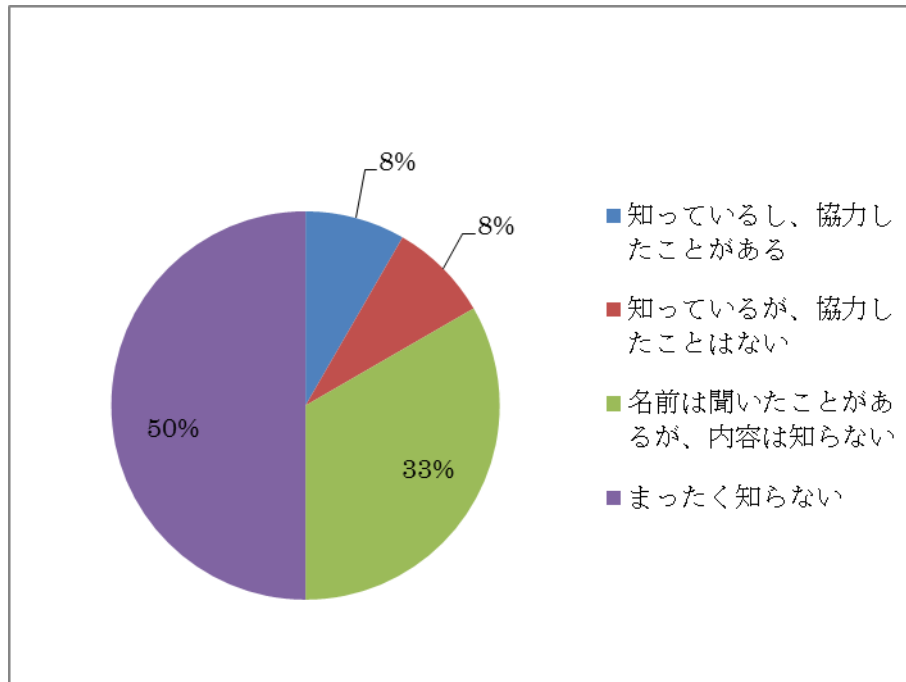
問2 あなたは、読まなくなった本や雑誌などをどのように処分しますか。

[複数選択・N=36]



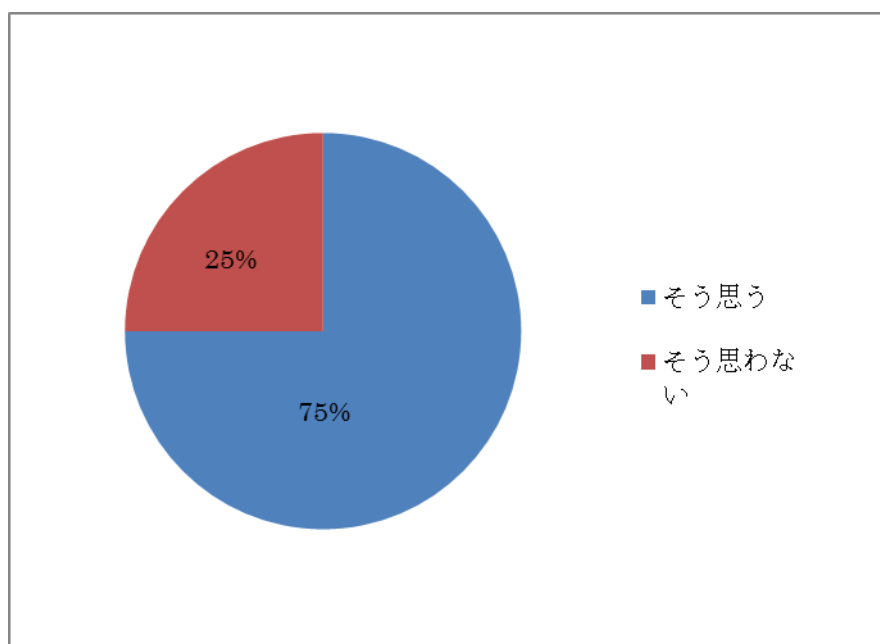
問3 あなたは、本の売却代金を犯罪被害者の支援に役立てる「ホンデリングプロジェクト」を知っていますか。

[択一選択・N=24]



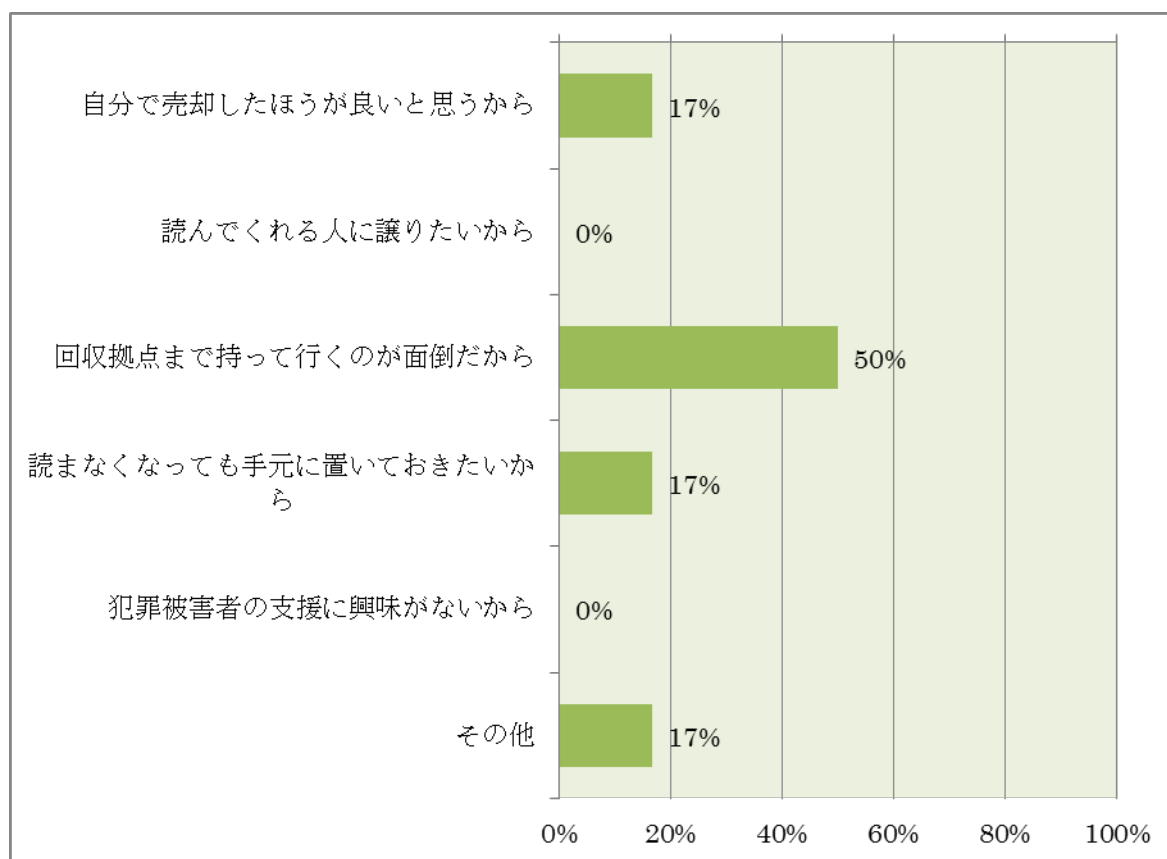
問4 あなたは今後、読まなくなった本や雑誌があるときに、ホンデリングプロジェクトに協力しようと思いますか。

[択一選択・N=24]



問5 問4で「そう思わない」と回答された方にお聞きします。「そう思わない」理由は何ですか。

[複数選択・N=6]



問6 問5で「回収拠点まで持って行くのが面倒だから」と回答された方にお聞きします。現在「市役所」と「三山木福祉会館」で不要な書籍を受け付けていますが、他にどのような回収拠点や回収方法があれば良いと思いますか。

[複数選択・N=17]

